

渡辺 知恵美

#### 略歴

1989年 富山県生まれ  
2010年 富山ガラス造形研究所造形科卒業  
2012年 富山ガラス造形研究所研究科修了  
2018年 金沢卯辰山工芸工房ガラス工房研修者修了  
現在 山口県にて制作



#### 主な出品歴

2021 富山ガラス造形研究所 創立 30 周年記念展 未来へのかたち/ 富山ガラス美術館(富山)  
2021 Adrian Sassoon at Parham, a House of History / Parham House  
(ウェスト・サセックス、イギリス)  
2021 富山ガラス大賞展 / 富山市ガラス美術館 (富山)  
2020 「TEFAF Maastricht, 2020」/ Congress Centre Maastricht (オランダ)  
2020 グループ展「マイクロコスモス:あらたな交流のこころみ」/ 富山市ガラス美術館(富山)  
2019 「Masterpiece」/ The Royal Chelsea Hospital (ロンドン、イギリス)  
2019 「NEW Glass Now」コーニングガラス美術館 (ニューヨーク、アメリカ)  
2018 3331 アートフェア 2018/アーツ千代田 3331(東京)  
2018 アートフェア東京 2018/東京国際フォーラム

メールアドレス [chiemi3175@yahoo.co.jp](mailto:chiemi3175@yahoo.co.jp)

私は、板ガラスという素材を用い、平面と立体の中間を突き詰め、その両者が限りなく交わる表現の追求をしている。板ガラスというフラットな面に、線画を描いたとしても、ガラスの厚みが 1 mmでもあれば平面ではなくなり、その行為は立体的なアプローチになる。また、板ガラスに描かれた線画は、文字のように簡略化されている。このような線画も元をたどれば立体からきている。板ガラス 1 枚の中にすでに立体的な意識が入っており、平面と立体の積層構造になっている。